

3. 歳出予算の状況

(単位 : 千円、%)

区 分	22年度当初 A	23年度現計 B	23年度 6月補正 C	23年度 6月補正後 D	比 較		23年度 6月補正後 構成比	
					増減額 D - A	伸率 D / A		
1 義務的経費	405,934,672	411,105,865	234,326	410,871,539	4,936,867	1.2	60.2	
内 訳	人件費	236,261,429	228,566,274	234,906	228,331,368	7,930,061	3.4	33.4
	社会保障関係経費	73,060,446	79,959,320	580	79,959,900	6,899,454	9.4	11.7
	公債費	96,612,797	102,580,271		102,580,271	5,967,474	6.2	15.0
2 投資的経費	109,746,105	85,980,488	22,826,919	108,807,407	938,698	0.9	15.9	
内 訳	補助事業	45,895,887	35,240,392	9,148,060	44,388,452	1,507,435	3.3	6.5
	単独事業	37,339,085	31,438,309	7,139,503	38,577,812	1,238,727	3.3	5.6
	直轄事業	21,173,544	14,013,119	6,539,356	20,552,475	621,069	2.9	3.0
	受託事業	1,380,965	1,474,619		1,474,619	93,654	6.8	0.2
	災害復旧費	3,956,624	3,814,049		3,814,049	142,575	3.6	0.6
3 その他経費	160,647,372	154,574,886	8,746,322	163,321,208	2,673,836	1.7	23.9	
合 計	676,328,149	651,661,239	31,338,915	683,000,154	6,672,005	1.0	100.0	

構成比は四捨五入によるため合計に合わない場合があります。

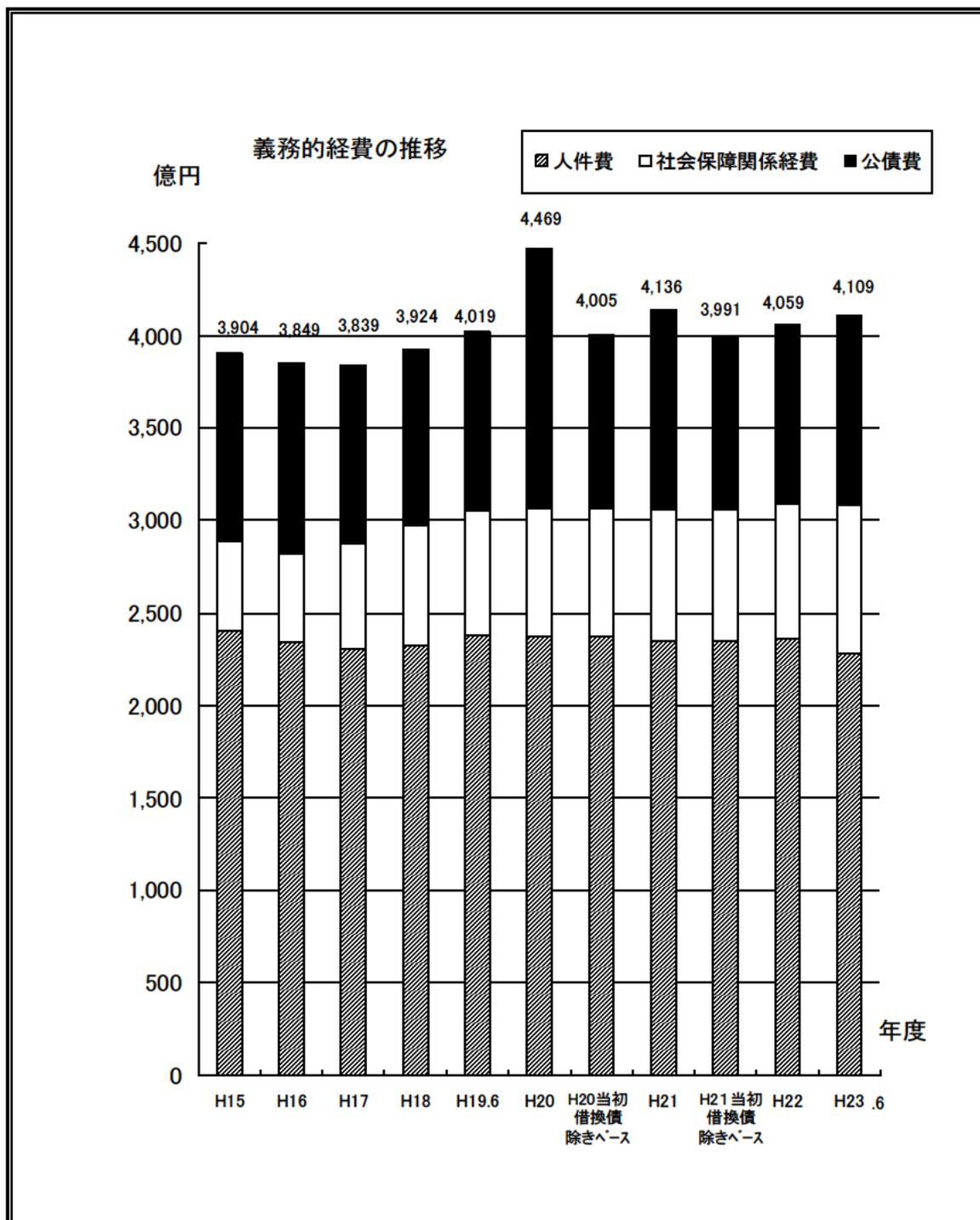
〈 歳出予算の特徴 〉

(1) 義務的経費

義務的経費（人件費、社会保障関係経費、公債費）は、6月補正予算では2億3,432万6千円の減額となっています。このうち、人件費は、特別職や管理職員の特例的な給与の減額として、三会計あわせて約2.8億円（一般会計分約2.6億円）を計上しています。

なお、平成23年度6月補正後の予算は、対前年度当初予算の1.2%増の4,108億7,153万9千円となっています。

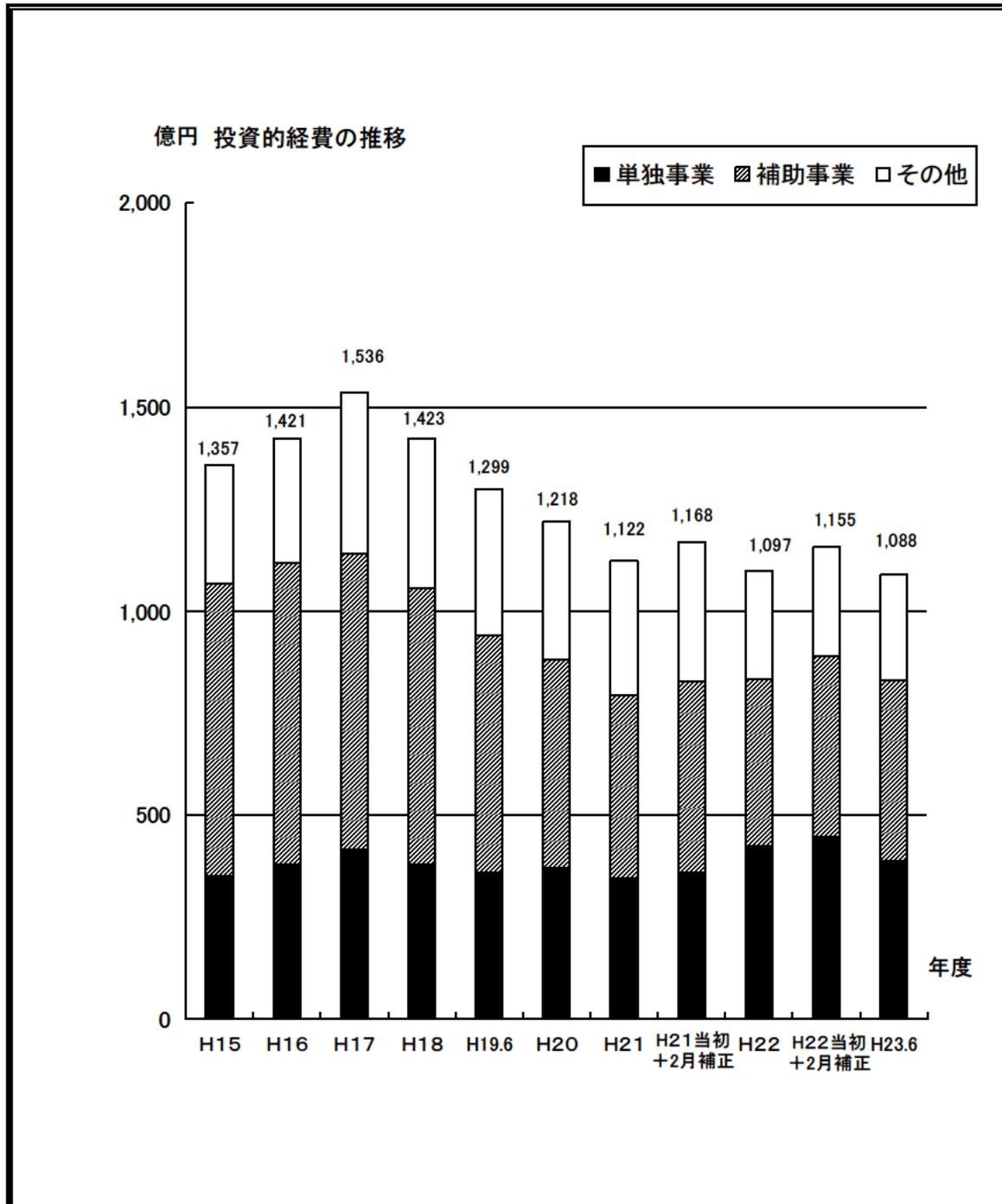
[義務的経費の額の推移]



(2) 投資的経費

投資的経費は、6月補正予算では228億2,691万9千円を計上しています。平成23年度6月補正後の予算は、対前年度当初予算0.9%減の1,088億740万7千円となっています。

[投資的経費の額の推移]



(3) その他経費

義務的経費及び投資的経費を除くその他経費については、6月補正予算では87億4,632万2千円を計上しています。平成23年度6月補正後の予算は、対前年度当初予算1.7%増の1,633億2,120万8千円となっています。

その他経費のうち主なものの状況

	平成22年度 百万円	平成23年度6月補正後 百万円	増減額 百万円	伸率 %
その他経費のうち				
地方消費税都道府県清算金	35,815	32,024	3,791	10.6
地方消費税市町交付金	16,725	17,226	501	3.0
私立学校振興補助金	6,588	6,593	5	0.1
病院事業貸付金	2,700	3,000	300	11.1

[その他経費の額の推移]

